

第4回旧検見川無線送信所の利活用に関するワークショップ参加者へのメール誤送信について

第4回旧検見川無線送信所の利活用に関するワークショップの参加者に対してメールを送信した際に、他の参加者のメールアドレス等が全ての受信者に見える状態で誤送信した事案が発生しましたので、お知らせします。

1 発生日時

令和4年3月7日（月） 17:51

2 誤送信した個人情報

(1) メールアドレス

26件（全参加者25人分。うち1名はメールアドレス2件）

(2) 氏名

全参加者のうち5人分

3 事案の概要

令和4年2月26日に開催した「第4回旧検見川無線送信所の利活用に関するワークショップ」の参加者25人に対して、委託先（(株)拓匠開発）従業員が3月7日（月）17時51分に事後アンケート協力へのお礼等のメールを送付した。翌8日（火）10時13分に、当該メールを受信した参加者の方からの指摘により、事態が判明した。

4 原因

メール送信の際、「BCC」に入れるべきアドレスを誤って「宛先 (to)」に入れて送信したため。

5 対応状況

3月8日（火）11時6分に、全受信者に対し、メールによりお詫びと誤って送信したメールの削除依頼を行った。

6 再発防止策

委託事業者に対し、厳重注意を行うとともに、メールの一斉送信時には複数のスタッフで確認するなど再発防止を徹底するよう指示した。